

<めざす教師像>

- ・できた、わかったを大切にする教師
- ・学級を安心と楽しさで満たす教師
- ・子どもとともに活動する教師
- ・声と気持ちをかけ合う教師集団

校訓：靡不有初 鮮克有終

(はじめあらざるはなし よくおわりあるはすくなし)

(学校・地域教育目標)

心豊かにたくましく生きる子の育成

合言葉

悔いなきがんばり

地域の風がいきかう
学校づくり

(研究主題)

自分の考えをもち、豊かに表現しようとする子どもの育成

3年間のラフプラン (本年度3年次)

①課題を読み取り、自分の考えを持つ ⇒ ②さらなる学びで、考えを練る ⇒ ③ふり返り、考えを豊かに表現する

【重点目標】 (◎は特に力を入れる項目)

確かな学力(できた・わかった)

- ◎「話す」「書く」場の設定の工夫を通じた自分の考えを豊かに表現する子の育成
- 基礎・基本の確実な定着
- 特性に応じたきめ細やかな指導

思いやりの心と温かい仲間(安心・楽しい)

- ◎自尊感情を高め、みんなのために役立とうとする子の育成
- 仲間に「どうしたの?」「大丈夫?」と声掛けできる集団の形成

健やかな体と心

(やってみる・つづけてみる)

- ◎健康第一の生活をつくる子の育成
- 挑戦する心を持ち続ける子の育成

家庭・地域との連携(つなぐ・広げる)

- ◎西校に誇りを持ち大野の未来を考えようとする子の育成
- 家庭や地域を気持ちのよい挨拶でつなぐ子の育成

【具体的な取組】

- ・学習形態や体験活動の工夫による「話す」「書く」意欲の向上。
- ・算数教科書問題オールクリアや学年配当漢字「読み」100%など基礎学力の育成。
- ・ICT 活用や合理的配慮による個に応じた学習支援の展開。

- ・互いを認め合う心を育てる豊かな体験活動の展開をとおした自己肯定感や自己有用感の高揚。
- ・安心して生活できる集団形成のための児童実態把握の実施。
(いじめ・不登校の未然防止、人権感覚を高める活動の実施)

- ・保健指導や家庭との連携のもと「早ね早起き朝ごはん+歯磨き」の習慣形成や新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な生活指導の展開。
- ・文化・スポーツ活動への自主的な参加。

- ・生活科や総合的な学習、道徳等での地域を素材とした学習を通してふるさと大野や母校 西校を愛する心情と実践力の育成。
- ・挨拶運動や、地域の方々とのふれあいの機会を通して、自分から気持ちよく挨拶できる習慣の形成。

- ・勉強が分ると答える児童 全校の9割以上
- ・自分の考えをすすんで表現できたと実感できた児童 全校の9割以上

- ・学校が楽しいと答える児童 10割
- ・自分のことが好きで、人のために役立っていると実感できた児童 全校の9割以上

- ・う歯の治療率、全校の9割以上。
- ・学校外の文化、スポーツ行事に参加する児童のべ200人以上。

- ・西校や大野について学んだことを人に伝えたいと思う児童 全校の9割以上
- ・我が子はよく挨拶すると答える保護者 全家庭数の7割以上